



No.63

令和3年10月26日発行

おい町

# 議会だより

Ohi Town Assembly Official Report



※撮影時のみマスクを外しています。

関連記事 P6～7、P20

## Contents

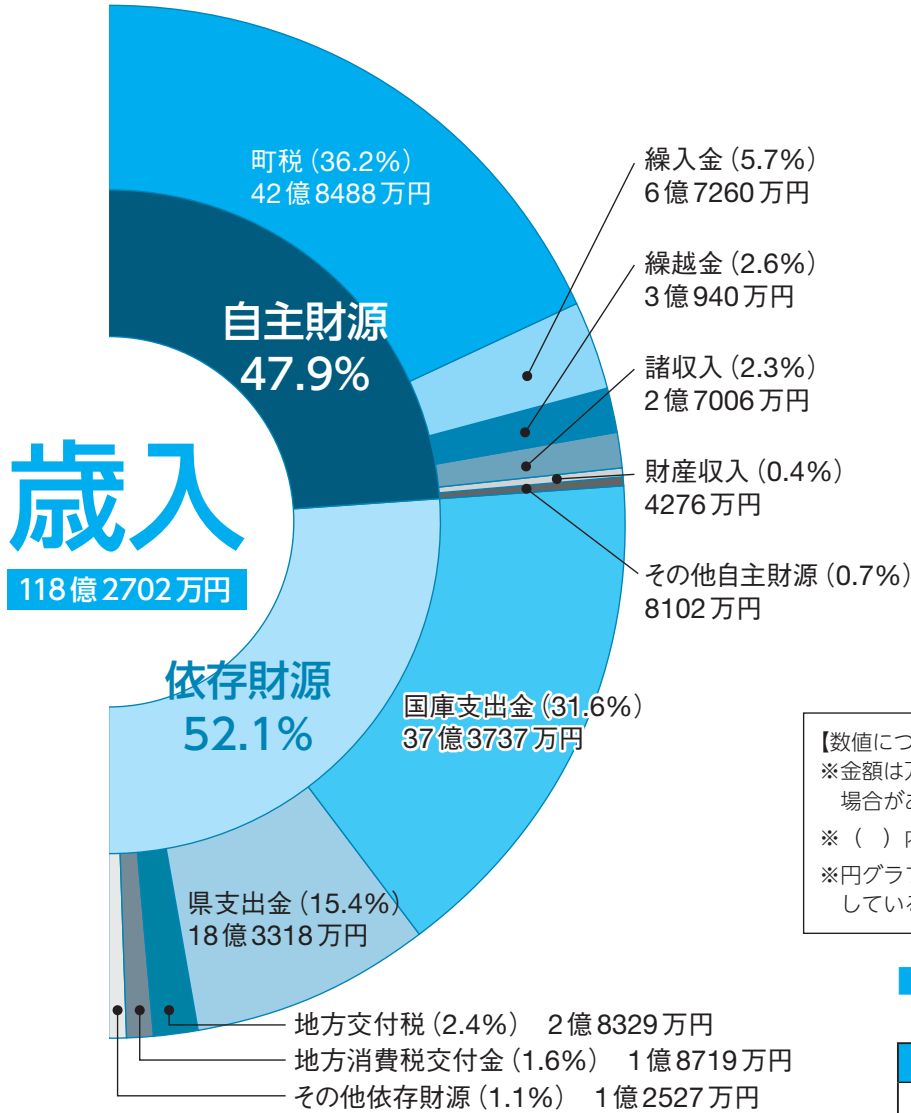
特集	令和2年度決算を認定/輝く人リターンズ	2
臨時会・定例会	条例改正・補正予算などを審議	8
活動報告	委員会所管事務調査/出前懇談会	12
一般質問	デマンドバスについて など4人登壇	15
追跡	サル被害緊急対策事業について(ちょっと深掘り版)	19

# 決算を認定

特集1

審議を行い、町財政の健全性を確認しました。

歳入 118億2702万円



## 指標

財政力指数 …… 1・00%

基準となる収入額を支出額で割った数値。過去3年間の平均値を示す。1・00を上回れば財源に余裕があるといえる。

## 歳入

自主財源 …… 47・9%

町が自らの権限に基づいて自主的に徴収できる財源

依存財源 …… 52・1%

国県の基準等に基づき交付・割当てられる財源

### 【数値について】

※金額は万円単位で表しているため合計と一致しない場合があります。

※（ ）内は構成比率です。

※円グラフ、表の金額および率は、各項目で四捨五入しているため合計金額があわない場合があります。

### ■財源のうち主な原発関連収入

(歳入全体の55.1%)

項目	金額
町税	3,339,556千円
国庫支出金	1,854,209千円
県支出金	1,317,245千円
合計	6,511,010千円

### 監査委員から提出された意見書より抜粋

令和2年度決算から見る財政事情は健全な水準を保ち安定しているが、決算額に顕著に表れている発電所廃炉による自主財源の減少と今後見込まれる公共施設の老朽化に伴う維持補修費用の増大や新型コロナウイルスへの対応により、財政の硬直化が進むことが懸念される。

このような状況を踏まえ、新たな財源確保や「公共施設等総合管理計画」に基づき公共施設などの生活インフラ設備の総合的なマネジメントを確実に実行し、コロナ禍で町内の活動や行事が制限されている中で、補助金など各種事業における内容精査が必要になると考える。

# 第8回定例会

# 令和2年度

特集

審議内容

活動報告

一般質問

追跡










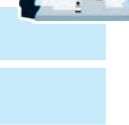
## 一般会計

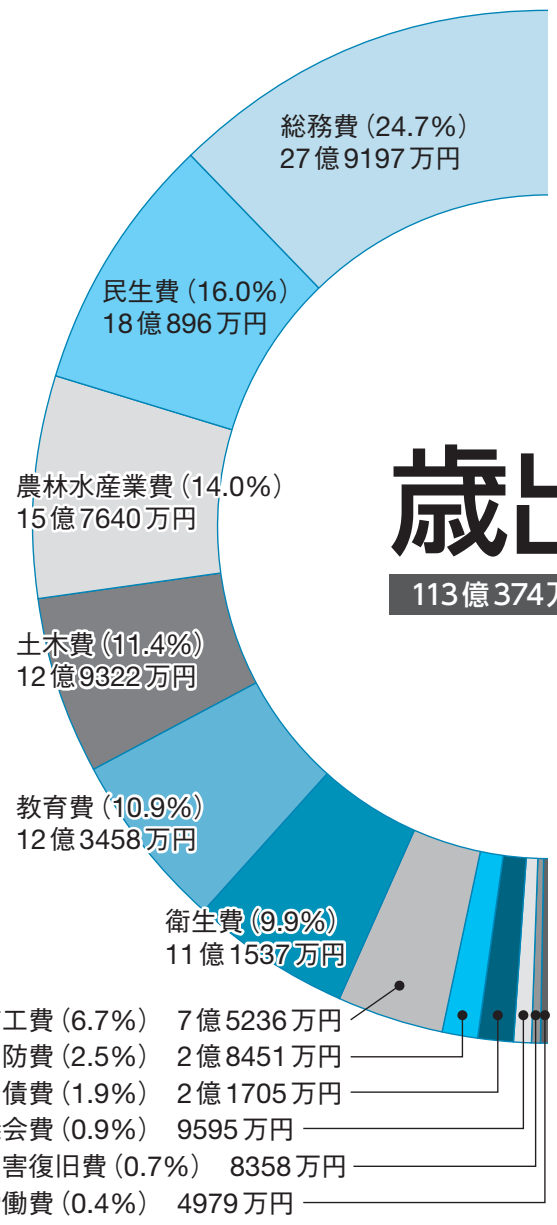
9月1日から2日にかけて予算決算常任委員会で

### 歳出 113億374万円

#### 町民一人当りの歳出決算額

(令和3年3月末の人口8,143人で算出)

<b>総務費</b>	34万2,868円	
地域振興や一般事務に使うためのお金		
<b>民生費</b>	22万2,419円	
各種福祉事業を行うためのお金		
<b>衛生費</b>	13万6,972円	
町民の健康管理やごみ処理に使うためのお金		
<b>農林水産業費</b>	19万3,590円	
農業や林業・水産業の振興に使うためのお金		
<b>商工費</b>	9万2,393円	
観光や商工業の振興に使うためのお金		
<b>土木費</b>	15万8,814円	
道路やまちづくりなどに使うためのお金		
<b>消防費</b>	3万4,940円	
消防施設や消防団運営に使うためのお金		
<b>教育費</b>	15万1,612円	
学校教育や社会教育などに使うためのお金		
<b>公債費</b>	2万6,654円	
町の負債の元金や利子の返済に使うためのお金		
<b>議会費</b>	1万1,783円	
町議会の運営を行うためのお金		
<b>その他</b>	1万6,379円	
<b>合計</b>	138万8,154円	



# 歳出

113億374万円

#### 特別会計

(単位：万円)

区分	歳入			歳出			純計額 歳入歳出 差引額
	総額	他会計繰入金	純計額	総額	他会計繰出金	純計額	
後期高齢者医療	10,012	2,528	7,484	10,006	0	10,006	△2,522
国民健康保険	78,117	7,079	71,038	78,117	110	78,007	△6,969
国民健康保険診療	8,774	811	7,963	8,774	0	8,774	△811
介護保険	92,960	16,439	76,521	92,873	8	92,865	△16,345
介護サービス	569	299	270	569	0	569	△299
簡易水道	46,417	33,415	13,002	46,417	0	46,417	△33,415
農業集落	40,087	29,308	10,779	40,087	0	40,087	△29,308
特定環境保全公共下水道	13,772	10,704	3,068	13,772	0	13,772	△10,704
合計	290,708	100,584	190,124	290,615	118	290,497	△100,373



## 新型コロナ対策

新型コロナウイルス感染症への対策として、次の事業を実施しました。



### 感染症対策に必要な資機材購入

- サージカルマスク:12,000箱
- 手指消毒液:3,300リットル
- 非接触型体温計:102個
- 空気清浄機:12台
- 段ボール間仕切り:200セット
- ワンタッチパーテーション:208張り

### ワクチン接種体制を確保

- 新型コロナワクチン接種体制確保委託料

**問** 新型コロナ感染症で実施できなかった事業に充当予定の、交付金などの財源の対応は。

**答** 実施できなかった事業についての財源は、全て他事業に振り替えて充当を行った。

### 給付金・協力金等を支給

- 特別定額給付金(国)  
町民1人10万円
- コロナに負けるな!町民応援給付金(町)  
町民1人5万円  
実績:8,173人(支給率99.9%)
- 町内事業者応援給付金
- テイクアウト・デリバリー応援事業補助金
- 感染症予防対策協力金
- ふるさと消費キャンペーン委託料(プレミアム商品券発行)
- ふるさと応援便事業補助金
- 医療機関応援給付金
- 障害福祉サービス事業所、介護サービス事業所応援給付金
- 農業、漁業経営安定化対策給付金(燃油助成)

## 子育て支援

### ●にこにこ赤ちゃん応援事業

**問** 利用者の人数は。

**答** 対象となる乳幼児数は184人で、申請した保護者は158人、申請率は91.3%であった。



## 農業振興

### ●米の品質向上対策事業 (秋の稲わらすき込み)

**問** 事業の実施面積は。

**答** 約321.9ヘクタールで、実施率は水稲引受面積の約71%となる。

### ●多面的機能支払い事業

27組織(大飯19、名田庄8)が農地の維持管理などの地域共同活動に取り組んだ。





# 令和2年度決算の主な事業内容と、予算決算常任委員会における審議(主な質疑)をご報告します。

## 学校教育

- 進学サポート給付金事業  
前期:152人 後期:156人

**問** 進学サポートで、所得制限に該当し、給付対象にならなかった件数は。  
**答** 所得制限に関する問い合わせ段階で対象外となったのが2件、申請後に収入超過が判明したのが1件あった。

- 情報機器整備事業  
GIGAスクール構想により、遠隔学習等に使用するタブレット端末と機器を整備  
児童生徒用タブレット端末:718台  
モバイルルーター:19台

**問** タブレットに予備機はあるか。  
**答** 購入数は予備機も含んでいる。児童生徒が少なくなっており、今後も充分対応できる



## うみんぴあ大飯

- チャレンジショップ棟整備工事
- チャレンジショップ棟  
地中熱利用設備整備工事



- 街路灯整備工事
- 入口モニュメント整備工事

**問** うみんぴあの街路灯と入口モニュメントについて、効果をどのように計るのか。工事後に意見聴取や検証は行なったのか。  
**答** 具体的に人が利用する施設ではないため、検証は考えていないが、電気料金や夜間の利用なども今後参考にしていきたい。

- 再エネ型ビーコンによる集客等実証実験

### 認定第1号 令和2年度一般会計及び8特別会計歳入歳出決算の認定について

#### 反対討論 猿橋 巧 議員

- ・原子力推進の財源に依存した構造であること。
  - ・正職員の配置が必要な部署に、報酬等が不安定な会計年度任用職員が配置されている。
  - ・マイナンバーカードの導入と普及には反対。
  - ・健康問題が議論されていないGIGAスクール構想は問題である。
- その他の理由からも、決算の認定に反対する。

#### 賛成討論 原田 和美 議員

年間を通し災害対策本部が設置されるコロナ禍において、町民の生活と健康を守るための対策が適切な財源措置により実施されたことは、町民の安心安全を最優先に考える対応として高く評価できる。事業実施における交付金等の適切な配当替えは町財政の健全性を示すものであり、決算の認定に賛成する。

# 座談会



で活躍されている女性と、広報特別委員会

の関心、おおい町のまちづくりについて、さぶっちゃけトークをお届けします！

## ■輝く人に掲載されてから…

- ・いろいろな人から「議会だよりに載ってたね」と声をかけられた。中学生にも言われ、中学生が議会だよりを見てることにびっくり！おおい町すごい！
- ・自分が出てから議会だよりを隅々まで見るようになった。(…広報委員一同感激!!)

## ■議会への関心は？

- ・議員個々で違いはあるが、議員の活動は見えるようになってきた。議会全体ではまだよくわからない。
- ・最近の議会だよりを見ると、住民が登場して、議会に関心を持ってもらおうという思いが伝わる。中学生議会は議会への関心を高める効果があり、記事も良かった。
- ・1ターンでおおい町に来たが、他所と比べて議会も町も住民と身近に感じ感心する。

## ■議会へ望むことは？

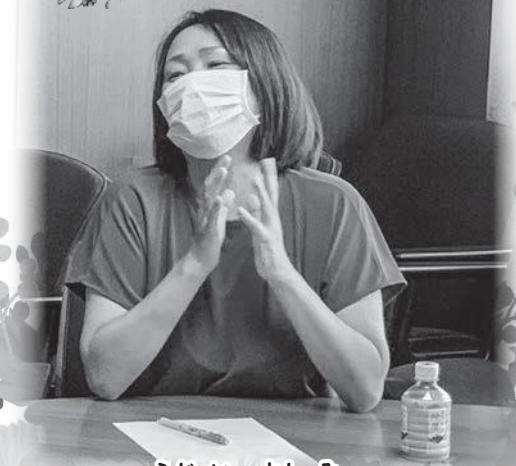
- ・こういう形で議員と意見交換できる場を住民は望んでいると思う。
- ・一般質問では住民にわかりやすい質問をしてほしい。
- ・町を監視するチェック機能の強化を望んでいる。

39号



たまき まちこ  
玉置 真知子 さん

56号



ふじい よしみ  
藤井 好美 さん



# 出前懇談会

# 輝く女性

特集

審議内容

活動報告

一般質問

追跡



懇談会の様子…  
終始にぎやかに盛り上がりました。

議会だよりの「輝く人」に登場いただいた町内のメンバーで、議員出前懇談会を開催しました。議会だよりに掲載された反響や後日談、議会へさまざまな意見交換を行いました。歯に衣着せぬ

## ■おおい町のまちづくりについて

- ・学校の設備や子ども達への支援に予算がしっかりと組まれていて、町が教育や未来ある子ども達を大切にしていると感じる。
- ・コロナ対策でも、給付金やマスク、ワクチン接種等の対応が早く、町民を守ってくれていると感じる。
- ・福祉も充実していて、移住してよかったと思う。
- ・お母さんが町外から来ていると、子ども達が町のことをあまり知らない。町内への情報発信が足りていないと感じる。
- ・おおい町は自然に恵まれ、施設も整備されている。京阪神からの教育旅行を誘致すれば、来たいところは多いと思う。子どもが来れば親にも関心を持ってもらえ、子どものほうが長期に繋がりが広がる。教育旅行はまちづくりに繋がると思う。

- ・シーシーパークと道の駅が相乗効果で盛り上がるように、道の駅の充実が必要。
- ・おおい町の施設は作ったら作りっぱなし。良くしていこうという意識が必要。

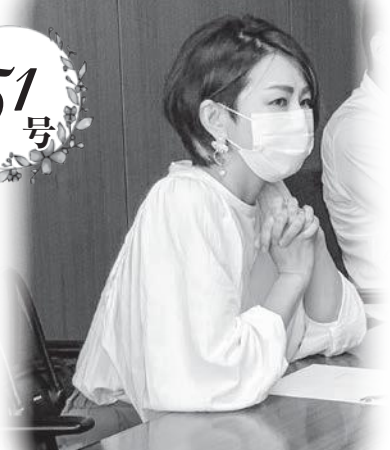


## ■道の駅うみんぴあ大飯について

皆さんは道の駅の出荷者さんです。道の駅への熱い思いも…

- ・シーシーパークの開業に合わせて、道の駅のリニューアルが必要。町外の資源も併せて内容を充実させ、魅力アップを図るべき！

51号



ふじわら まいこ  
藤原 麻衣子 さん

48号



しろぐち さちこ  
城口 幸子 さん

※複合商業施設の愛称は「SEE SEA PARK」ですが本広報では「シーシーパーク」と表記いたします。



## 令和3年 第7回 (7月) 臨時会 議案審議結果

議案番号	件名	審議・付託	議決結果	参照先
議案43	手数料徴収条例の一部改正について	〈全協〉	原案可決	P9
議案44	工事請負契約の締結について (複合商業施設周辺整備工事)		原案可決	
—	委員会の閉会中の継続調査	—	閉会中の継続調査	

## 令和3年 第8回 (9月) 定例会 議案審議結果

議案番号	件名	審議・付託	議決結果	参照先
報告 8	令和2年度決算に基づく健全化判断比率の報告について	〈全協〉	承認	P9
報告 9	令和2年度決算に基づく資金不足比率の報告について		承認	
認定 1	令和2年度一般会計及び8特別会計歳入歳出決算の認定について	〈予算〉	認定	
議案45	あきない館の設置及び管理に関する条例の制定について	〈産建〉	原案可決	P10
議案46	個人情報保護条例の一部改正について	〈総務〉	原案可決	
議案47	町税条例の一部改正について		原案可決	
議案48	母子家庭等の医療費助成に関する条例の一部改正について		原案可決	
議案49	介護保険条例の一部改正について		原案可決	
議案50	一般会計補正予算 (第2号)	〈予算〉	原案可決	P10~11
議案51	後期高齢者医療事業特別会計補正予算 (第1号)		原案可決	P11
議案52	国民健康保険診療事業特別会計補正予算 (第2号)		原案可決	
議案53	介護保険事業特別会計補正予算 (第1号)		原案可決	
議案54	農業集落排水事業特別会計補正予算 (第1号)		原案可決	
議案55	特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算 (第1号)	原案可決		
諮問 1	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	〈全協〉	承認	
諮問 2	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて		承認	
陳情 1	地方財政の充実・強化を求める意見書採択についての陳情書	〈総務〉	採択	
発委 5	地方財政の充実・強化を求める意見書について		原案可決	
—	委員会の閉会中の継続調査	—	閉会中の継続調査	

### 賛否が分かれた議案

	屋敷	田中	堤	桑田	細川	原田	藤原	辻	尾谷	猿橋啓	浜上	今川	松井	猿橋巧
認定 1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	●
議案46	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	●
議案48	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	●

○は賛成、●は反対 除は除斥 退は退席 欠は欠席 (※松井議長は採決に加わらない。)

※略称 〈全協〉議員全員協議会、〈総務〉総務常任委員会、〈産建〉産業建設常任委員会、〈予算〉予算決算常任委員会  
〈原特〉原子力発電対策特別委員会、〈振興〉地域振興対策特別委員会

第7回臨時会

シーシーパーク周辺整備工事を可決

審議内容

臨時会に付議された、議案2件を審査した。

初回は無料、再発行は800円で変更はない。

【全会一致・可決】

議案審議

議案43号〈全協〉

おおい町手数料徴収条例の一部改正について

主な改正内容

個人番号カードの発行主体が市町村から、地方公共団体情報システム機構になることに伴い、同機構が個人番号カード再交付に係る手数料を徴収することとなるため、おおい町の手数料条例から個人番号カードの再交付手数料の規定を削除するもの。

主な質疑

発行業務や手数料に変更はあるのか。

発行業務に変更はなく、手数料も、

議案44号〈全協〉

工事請負契約の締結について（複合商業施設周辺工事）

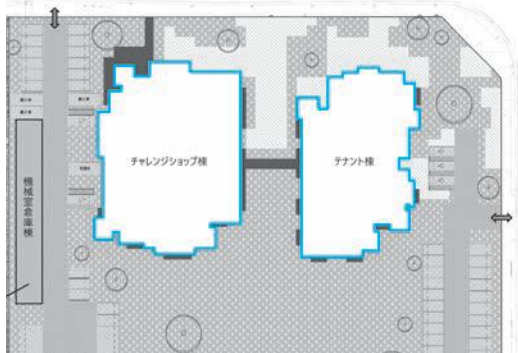
主な質疑

シーシーパークの利用者の利便性向上やにぎわい創出のための周辺整備工事を行うもので、施設物品の保管や地中熱利用設備機器などを格納するための「機械室倉庫棟」を整備するほか、57台分の駐車場やイベント用の芝生広場などを設置するもの。

主な質疑

契約金額 2億1285万円  
契約の相手方 株式会社荒木

株式会社荒木



周辺工事平面図

主な質疑

予算時の計画図面に比べ、建物周辺のウッドデッキ部分がなくなっているが理由は、

予算要求時点から積算単価が大きく上昇したことで工事内訳を見直す必要があり、

ウッドデッキ部分の数量を減らして施工を行うものである。

問

芝生の養生と管理は、

答

芝生は張った後に養生が望ましく、

南側芝生広場への立ち入りには当面制限がかかり、

イベント等は養生後に企画することになると

考える。芝生の管理は指定管理者の業務の範疇である。

問

「機械室倉庫棟」の外観と内容は、

答

外壁の仕上げは押出成形セメント板張りで、車庫は6台入庫の予定である。

問

指名業者8社のうち6社が入札を辞退しているが、辞退の理由は、

答

辞退の理由を明確に示すことは求めているため、理由はわからない。

【全会一致・可決】

第8回例会

令和2年度決算を認定

審議内容

定例会に付議された、報告2件、認定1件、議案11件、諮問2件、陳情1件、発委1件を審査した。

報告9号〈全協〉

令和2年度決算に基づくおおい町資金不足比率の報告について

特別会計において資金不足比率は算定されず、

いずれも経営健全化基準の20%を下回り良好な状態である。

報告事項

報告8号〈全協〉

令和2年度決算に基づく健全化判断比率の報告について

実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率は、

いずれも早期健全化基準を下回り良好な状態である。

【全会一致・承認】

認定1〈予算〉

令和2年度おおい町一般会計及び8特別会計歳入歳出決算の認定について

一般会計及び8特別会計の決算について、地方自治法第233条第3項の規定に基づき議会の認定を求めるもの。

【賛成多数・認定】

※主な事業や質疑内容はP2～P5に決算特集記事有り。

特集

審議内容

活動報告

一般質問

追跡

議案審議

条例改正

●議案45号〈産建〉

おい町あきない館の設置及び管理に関する条例の制定について

あきない館を旧名田庄総合事務所に移転することに伴い、設置および管理に関する条例を新たに整備するもの。

主な質疑

問 これまでにあきない館の設置及び管理に関する条例はどうなっていたのか。

答 活動などに利用する施設機能が備わっていないかったため、設置及び管理に関する条例はなかったが、管理に関する運営規則を定めて管理委託を行っていた。

問 新たに条例を制定するにあたり、運営規則の改変が必要になるのではないか。

答 新たな条例を制定するにあたり、運営規則の改変が必要になるのではないかと。



改装工事中の「あきない館」(旧名田庄総合事務所)

答 本条例が議決された後、現在の運営規則を廃止する予定である。

問 施設のネーミングを旧名と同様の「あきない館」とした理由は。

答 今回のリニューアルでさらに名田庄商会の発展に寄与するということが「あきない館」の名称とした。

問 設定する施設利用料金は他の施設利用料金と整合性はとれているのか。

答 里山文化交流センター「ぶらっと」の利用料金と合わせている。

【全会一致・可決】

●議案46号〈総務〉

おい町個人情報保護条例の一部改正について

デジタル改革関連法の施行に伴い、おい町個人情報保護条例の当該箇所引用部分の改正をおこなうもの。

討論

●反対 猿橋 巧議員

特定企業の利便や予算の執行など官邸と財界などの意見が重視される恐れがあるため。

【賛成多数・可決】

●議案47号〈総務〉

おい町町税条例の一部改正について

特定都市河川浸水被害対策法認定事業者が設置した雨水貯留浸透施設の固定資産税の課税標準額を3分の1とするもの。

主な質疑

問 町内で対象となる施設はあるのか。

答 現在、対象となる施設はない。

【全会一致・可決】

●議案48号〈総務〉

おい町母子家庭等の医療費助成に関する条例の一部改正について

公平性を確保する観点から一人暮らし寡婦を医療費助成の対象外とするもの。

主な質疑

問 県内他市町の状況は。

答 8市町はすでに廃止、7市町については10月で廃止、1市は県の補助要綱の規定日までに継続する。

討論

●反対 猿橋 巧議員

一人暮らし寡婦を医療費助成の対象外にする条例の改正は町民の暮らしと生活を守ることに逆行するものであるため。

【賛成多数・可決】

●議案49号〈総務〉

おい町介護保険条例の一部改正について

新型コロナウイルス感染症の影響による保険料減免対象者の対象期間を1年間延長するもの。

主な質疑

問 収入減の対象となる収入の定義は。

答 収入とは事業収入、不動産収入、山林収入、給与収入をさし、どれか一つが3割減となれば減免の対象となる。

問 減免の対象となる場合でも申請をしないと対象外となるのか。

答 減免はあくまでも申請に基づくものである。減免に関する相談には応じる。

【全会一致・可決】

9月補正予算

●議案50号〈予算〉

令和3年度おい町一般会計補正予算(第2号) 7110万2千円増額

主な質疑

問 町行分収造林事業で本年度施工分が6ヘクタールから2ヘクタールへ変更になった理由は。

答 県の「未来へつなぐ森づくり事業補助金」を活用し、2ヶ年かけて12ヘクタールの皆伐を計画していたが、県の補助金内示が2ヘクタール相当分へ減額となったため、事業費を減額する。

問 昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響から、中止になった事業について9月に減額補正が上がっていたが、今年度は減額計上されていない。町の考え方は。

答 昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響から、中止になった事業について9月に減額補正が上がっていたが、今年度は減額計上されていない。町の考え方は。



**答** コロナの影響を受け、事業中止や縮小が確定しているものについて計上している。事業変更等で具体的に決まっていないものについては今後の補正で対応する。

574万8千円増額  
【全会一致・可決】

●諮問2号〈全協〉  
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

令和3年度おおい町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)

●議案54号〈予算〉

任期満了に伴い次の方の推薦を認めた。

令和3年度おおい町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)

令和3年度おおい町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

任期満了に伴い次の方の推薦を認めた。

令和3年度おおい町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)

651万5千円減額  
【全会一致・可決】

【新任】吉岡明男(野尻)  
【全会一致・承認】

令和3年度おおい町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)

●議案55号〈予算〉

陳情  
●陳情1号〈総務〉

令和3年度おおい町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)

令和3年度おおい町特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)

来年度の政府予算と地方財政の検討にあたり、コロナ禍による新たな行政需要なども把握し、人的サービスとしての社会保障予算の充実と地方財政の確立を目指すことを求める意見書を、政府関係機関に提出を求めるもの。

令和3年度おおい町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)

令和3年度おおい町特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)

地方財政の充実・強化を求める意見書採択についての陳情書

令和3年度おおい町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)

146万円増額  
【全会一致・可決】

地方財政の充実・強化を求める意見書採択についての陳情書

令和3年度おおい町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)

令和3年度おおい町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)

地方財政の充実・強化を求める意見書採択についての陳情書

令和3年度おおい町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)

令和3年度おおい町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)

地方財政の充実・強化を求める意見書採択についての陳情書

令和3年度おおい町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)

令和3年度おおい町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)

地方財政の充実・強化を求める意見書採択についての陳情書

令和3年度おおい町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)

令和3年度おおい町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)

地方財政の充実・強化を求める意見書採択についての陳情書

令和3年度おおい町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)

令和3年度おおい町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)

地方財政の充実・強化を求める意見書採択についての陳情書

令和3年度おおい町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)

令和3年度おおい町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)

地方財政の充実・強化を求める意見書採択についての陳情書

政府関係機関に対し、地方財政の充実強化を求める意見書を提出

●発委5号

地方財政の充実・強化を求める意見書について

3 十分な社会保障経費の拡充と、自治体の人材確保の取り組みに対し財源措置を講じること。

9 所得税・消費税を国税から地方税へ税源移譲を行うなどの抜本的な改善を行うこと。

2022年度の政府予算と地方財政の検討にあたっては、コロナ禍による新たな行政需要なども把握しながら、歳入・歳出を的確に見積もり、地方財政の確立をめざすよう、政府に意見書を提出するもの。

4 デジタルガバメント化への柔軟な対応や、地域での人材育成に対応すること。

10 市町村合併の算定特例の終了への対応や、段階補正の強化などの対策を講じること。

地方財政の充実・強化を求める意見書採択についての陳情書

5 「まち・ひと・しごと創生事業費」の財源確保を図ること。

11 地方交付税の法定率の引き上げなど、臨時財政対策債に頼らない地方財政の確立に取り組むこと。

地方財政の充実・強化を求める意見書採択についての陳情書

6 会計年度任用職員制度に対する財源需要を満たし、処遇改善額の明確化に配慮すること。

11 地方交付税の法定率の引き上げなど、臨時財政対策債に頼らない地方財政の確立に取り組むこと。

地方財政の充実・強化を求める意見書採択についての陳情書

7 諸手当の取り扱いを理由にした特別交付税の減額措置を行わないこと。

11 地方交付税の法定率の引き上げなど、臨時財政対策債に頼らない地方財政の確立に取り組むこと。

地方財政の充実・強化を求める意見書採択についての陳情書

8 林業需要の高い自治体へ森林環境贈与額を増大させるよう譲与基準を見直すこと。

11 地方交付税の法定率の引き上げなど、臨時財政対策債に頼らない地方財政の確立に取り組むこと。

地方財政の充実・強化を求める意見書採択についての陳情書

8 林業需要の高い自治体へ森林環境贈与額を増大させるよう譲与基準を見直すこと。

11 地方交付税の法定率の引き上げなど、臨時財政対策債に頼らない地方財政の確立に取り組むこと。

地方財政の充実・強化を求める意見書採択についての陳情書

8 林業需要の高い自治体へ森林環境贈与額を増大させるよう譲与基準を見直すこと。

11 地方交付税の法定率の引き上げなど、臨時財政対策債に頼らない地方財政の確立に取り組むこと。

地方財政の充実・強化を求める意見書採択についての陳情書

8 林業需要の高い自治体へ森林環境贈与額を増大させるよう譲与基準を見直すこと。

11 地方交付税の法定率の引き上げなど、臨時財政対策債に頼らない地方財政の確立に取り組むこと。

地方財政の充実・強化を求める意見書採択についての陳情書

8 林業需要の高い自治体へ森林環境贈与額を増大させるよう譲与基準を見直すこと。

11 地方交付税の法定率の引き上げなど、臨時財政対策債に頼らない地方財政の確立に取り組むこと。

地方財政の充実・強化を求める意見書採択についての陳情書

8 林業需要の高い自治体へ森林環境贈与額を増大させるよう譲与基準を見直すこと。

11 地方交付税の法定率の引き上げなど、臨時財政対策債に頼らない地方財政の確立に取り組むこと。

地方財政の充実・強化を求める意見書採択についての陳情書

8 林業需要の高い自治体へ森林環境贈与額を増大させるよう譲与基準を見直すこと。

11 地方交付税の法定率の引き上げなど、臨時財政対策債に頼らない地方財政の確立に取り組むこと。

地方財政の充実・強化を求める意見書採択についての陳情書

8 林業需要の高い自治体へ森林環境贈与額を増大させるよう譲与基準を見直すこと。

11 地方交付税の法定率の引き上げなど、臨時財政対策債に頼らない地方財政の確立に取り組むこと。

お詫びと訂正

議会だより62号の8ページ『議案第34号令和3年度おおい町一般会計補正予算(第1号)』で掲載いたしました「若狭消防組合事業」内の金額に誤りがありましたので、お詫びして、訂正いたします。

(誤) 967.9万円  
(正) 967.9千円

## 住民サービス室などの状況を確認

【期 日】 令和3年7月14日（水）  
【場 所】 里山文化交流センター

旧名田庄児童館  
さきやま会館

【参加者】 委員7名

総務常任委員会では、今年度から里山文化交流センター「ぶらっと」で窓口業務を開始した住民サービス室の状況や昨年度に移転した新旧の名田庄児童館を視察しました。

### 住民サービス室

令和3年度より、名田庄総合事務所で行っていた窓口業務をぶらっと内に移転し、住民サービス室としてスタートしました。

公民館窓口と同居となるため、事務室内は窮屈そうでしたが、コピー機の位置やロッカーの中を整理整頓し



創意工夫でスペースを確保しているそうです。住民相談などはプライバシーに配慮し別室で行っています。

### 旧名田庄児童館（久坂区）

老朽化のため、令和2年6月よりさきやま会館に移転となりました。



### 名田庄児童館（さきやま会館）

旧名田庄児童館老朽化のため、現在さきやま会館を借りて児童館事業を実施しています。

一日約8人

の利用があります。

職員は7名がローテーションで勤務し、1〜2名が常駐しています。



## 河川改修工事と漁港施設整備工事の状況を確認

【期 日】 令和3年7月14日（水）  
【場 所】 畑村川周辺

【参加者】 委員7名

産業建設常任委員会では、昨年度と今年度に渡り予算化された畑村川河川改修工事（大島地係）護岸改良、延長134.4mと、同じく昨年度と今年度に渡り予算化された漁港施設整備工事（大島地係）畑村防波堤を、建設課課長より工事概要説明を受け、各施設を視察しました。

複数年にわたる事業ですが、現場は仮設の導水管を敷設し、工事期間に起こりうる水害も考慮された工事となっております。安心してました。



仮設導水管の様子

今後も災害から住民を守る整備事業は必要で、予算の範囲内で優先順位をつけながら実施していき住民を災害から守ってほしいと考えています。



畑村川河川改修工事護岸改良



畑村防波堤の予定図

## 本郷地区区長連絡協議会との懇談会を開催

### 議員出前懇談会

【期 日】 令和3年7月30日（金）

午後7時30分～

【場 所】 おおい町役場止庁ホール

【出席議員】 猿橋巧 ・ 猿橋啓一

・ 原田和美 ・ 桑田和弘

・ 屋敷浩道

【参加者】 本郷地区区長連絡協議会

本郷地区区長連絡協議会から議員出前懇談会のご依頼をいただきました。本郷地区区長連絡協議会とは毎年一回、本郷地区選出議員と懇談会が開かれますが、今回は本郷地区の今後の課題や要望などについて、7月という早い段階で開催し、今後の要望活動の力添えになれるよう企画されました。各区における問題点はさまざまある中、より良いまちづくりのため、活発なご意見を頂戴し、良い意見交換の場となりました。

#### 「こんな事を話し合いました」

##### ○議会の活動報告

- ・ 議会構成替えについて
- ・ 令和3年度当初予算について

##### ・ 議会改革について

・ 若狭広域行政事務組合について

○災害時における用水路整備について

○本郷地区内のグリーンベルト延長について

○町道危険箇所注意喚起看板設置について

○その他各区の課題について

○その他各区の課題について

#### まとめ

今回の議員出前懇談会で頂いた、たくさんのご意見、ご要望を議会に持ちかえり、今後の議会活動の中で、しっかりと行政に反映されるよう取り組んでまいりたいと思います。各区の課題はまだ多く、更には今後も新たな課題が出てくることも否めない中、さまざまなお意見を広く頂戴できるよう、今後も議員出前懇談会を続けてまいりますので、どうぞご活用ください。（お問い合わせは議員もしくは議会事務局まで）



## 過去の一般質問の映像をDVDでご覧いただけます

議会だより62号でもお知らせいたしましたが、議会に対する関心を一層深めていただけるように、また、「生中継や再放送を見逃した」「過去の一般質問の様子が知りたい」といった町民の皆さまの声にお応えするため、過去の一般質問の映像をDVD化いたしました。大飯図書館・名田庄図書館で近く貸し出しを開始します。貸し出し開始期日については後日ホームページでお知らせします。今後、過去4年間分をDVD化して、順次貸し出しができるようにしていく予定です。





## 「議会だより」アンケート調査結果を報告します

議会だより第61号で今後の議会の広報広聴活動に生かすためにアンケートを実施し、53人の方から回答をいただきました。回答者のうち、60歳以上の方が43人、40～59歳までの7人で94%を占めました。その回答結果は以下のとおりです。

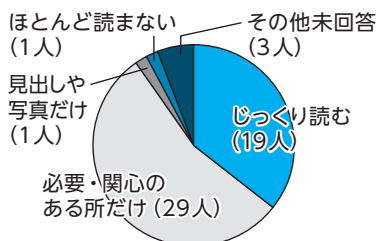
### \* 注目する記事

一般質問が最多・定例会（審議結果）・あれからどうなった・輝く人

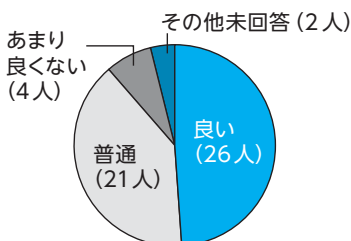
### \* 「議会だより」への要望

町民の顔や主張・情報量をもっと増やす

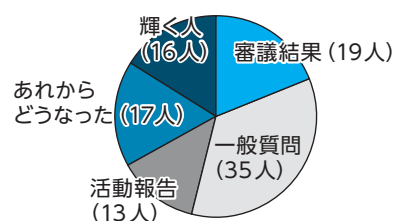
#### ○議会だよりをどのように読むか



#### ○紙面構成や内容について

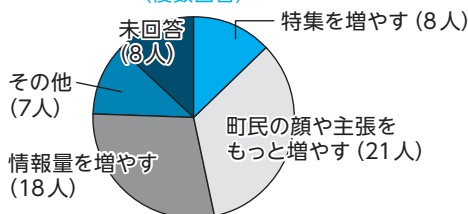


#### ○「議会だより」でどの記事に注目して読まれていきますか（複数回答）



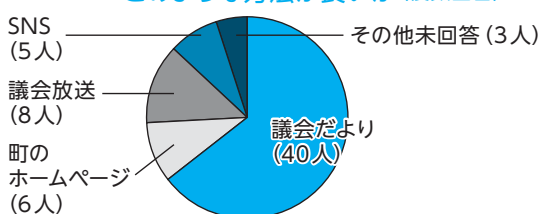
#### ○「議会だより」への要望

（複数回答）



#### ○議会情報の広報手段として

どのような方法が良いか（複数回答）



### 【議会だよりへの意見】

- ・議会や町の動きの一端が分かる。一般質問のコーナーは、議員の方の活動が感じ取れる。特集コーナーは読みごたえがあり良かった。
- ・記事内容は大きなことだけ拾ってばかりでなく、地域を回って細かな内容も扱うと良い。
- ・町政の情報を得ることが多くあるが、分かり易く、町政をひもとける内容を希望する。
- ・写真図面など詳細を知りたい読者向けにQRコードを作ればよい。
- ・輝く人に複数町民が登場され、それだけ関係者も多くなり、より広く読まれる。町民との接点が多くなればより身近に読まれる。
- ・高齢者にとってはやはり紙ベースの広報誌が有難い。

アンケート調査に協力いただきありがとうございました。

結果をふまえ、輝く人など町民との接点を増やし、議会がより身近になることで議会に対する関心が高まる企画に取り組みます。

紙面の都合上、皆さまのすべてのご意見を記載していませんが、それぞれを参考に今後とも一般質問をはじめ内容の充実に努めていきます。

# 町政二こが聞きたい!

9月定例会では、4人の議員が一般質問を行いました。

## 試行運行中である「うみりんスマイル号」の現況は

**町長** 利用者は毎月順調に増加している



と お り 徹  
つ じ

**問** 4月より試行運行中のおおい町デマンドバス「うみりんスマイル号」の現況は。

**答** (町長) 運行開始から5ヶ月が経過し、大きなトラブルもなく順調に運行しており、現在乗車実績や課題を検討中である。

**問** 利用者実績の目標は何人くらいを設定しているのか。

**答** (総務課長) 1日平均8名で予算を組んでいる。8月実績は

4月より約2倍となっており1日平均13名であり、順調に推移している。

**問** 現在は月曜から金曜まで7時半から17時半までの運行であるが、運行時間の延長や土日の運行は検討しないのか。

**答** (総務課長) 利用者の9割程度が7歳以上であり、利用先で一番多いのは医療機関であるため、土日の運行や時間延長しても利用者が飛躍的に増えるとは考えていない。

**問** 免許返納者に対する優遇策の実施は。

**答** (防災安全課長) 免許返納者に5年間の運賃無料を考慮してお

り、本格運行時から事業実施するための準備を進めている。

**問** 利用者増加のため、定期券や回数券を導入してはどうか。

**答** (総務課長) 利用促進の観点からは有効な手段であると認識するが、路線バスの影響も考慮しなければならぬ。近隣市町で年間パスポートの実証実験中の自治体もあるので参考にしていく。

**問** Web予約サイトへのアクセスが難しいがその対応は。

**答** (総務課長) 現在利用者が多く高齢者であり、電話予約の割合が高いがスマート

フォンの利用は増加していくと考えられるため、今後研究していく。

**問** 利用者を増やしていくためには、近い方からの口コミが有効であると考えられる。役場の職員も一度は利用し、便りさを広めていただきたい。

**答** (町長) 利便性の向上とともに利用率を上げていくために、しっかりと取り組む。

## 商工観光課の移転計画は

**問** 来年4月オープン予定の複合商業施設シーシーパークへ商工観光課移転の計画があるが概要は。

**答** (副町長) 商工会館テナント棟のオープンに合わせ、商工振興、観光振興の業務を移転することで商工会や観光協会と行政連携する計画である。計画について、規模や業務の詳細は現在検討中であり、決まり次第報告する。

**問** オープンに合わせて業務開始するのであれば、業務内容や移転計画の工程を決めておかないといけない時期ではないか。

**答** (商工観光課長) 今のところ設備関係の協議がほとんどであり、移転後の業務に関し

てはまだ協議していない。事務所スペースは天井まで壁がない構造であるがプライベートは確保されるのか。

**答** (商工観光課長) 事業者の情報や個人情報情報は慎重に取り扱う必要があるため、相談や会議においては場所を考

**問** どういった狙いで移転し、将来像を描いているのか。

**答** (町長) たくさんのお客様が訪れるのを目の当たりにしながら、ニーズを読み取り、新しいビジネスチャンスに対して支援していく上で、意義は大きいと考えている。



出発前のうみりんスマイル号

特集

審議内容

活動報告

一般質問

追跡

# シーシーパークのユニバーサルデザインは

## 町長 誰もが使いやすい施設となるように設計されている



はらだ かずみ  
原田 和美

**問** (じごと創生室長) 誰もが安全に利用でき、どのような立場でも使いやすい施設であるべきとの考え方で整備を進めていく。

**答** (じごと創生室長) 完成後に追加対応が必要にならないように、工事中に十分な確認をするべきである。対応はされているか。

**問** (じごと創生室長) 工事の施工にあたっては、週1回、設計者、施工者、町、指定管理者、商工会が設計内容や具体的な施工方法について、不具合の無いように協議を行っている。

**答** (じごと創生室長) 指定管理者や商工会との連携は充分か。

**問** (じごと創生室長) 誰かが安全に利用でき、どのような立場でも使いやすい施設であるべきとの考え方で整備を進めていく。

**答** (じごと創生室長) 完成後に追加対応が必要にならないように、工事中に十分な確認をするべきである。対応はされているか。

**問** (じごと創生室長) 工事の施工にあたっては、週1回、設計者、施工者、町、指定管理者、商工会が設計内容や具体的な施工方法について、不具合の無いように協議を行っている。

**答** (じごと創生室長) 指定管理者や商工会との連携は充分か。

**問** チャレンジ ショップ棟と商工会館の間には屋根がない。傘を持たずに移動できるように屋根はつかないのか。

**答** (じごと創生室長) 両施設は、それぞれが建築確認申請を行う独立した施設であり、両棟の間に屋根を作ることは難しい。利用者に不便をかけないような対応が可能か考えていきたい。



シーシーパーク図

お問い合わせは  
まち協議会の  
事業継承は

**問** 平成元年度より、各区から選出の委員で活動されてきた「おい町みんなのまち協議会」が解散となった。協議会が行ってきた活動の継承をどのように考えているか。

**答** (社会教育課長) 事業継承については、関係各課と協議し、今年度中に方向性を決めていきたい。

町の記録や資料のデジタルアーカイブ活用は

**問** コロナ禍において、地域活動や伝承行事の実施が困難な中で、町や個人が持つ動画や写真等の記録をデジタル保存し、デジタル町誌、デジタルアルバムとして公開する考えはないか。

**答** (教育長) 町の様子をしっかり記録保存することは大変重要で、行政だけでなく記録することには限界があることから、町民の協力が必要と考えている。記録や資料の取りまとめ方法などを検討していく。

※デジタルアーカイブとは  
組織や個人が持つ文書や写真、映像等の記録や資料、また、それらを保存する仕組みや場所をアーカイブといい、それらの資料をデータ化したものをデジタルアーカイブと呼ぶ。

※ユニバーサルデザインとは  
年齢や能力、状況などに関わらず、できるだけ多くの人が使いやすいように、建物環境、製品などをデザインするという考え方。



# 改訂が進む第6次エネルギー基本計画について

## 町長 カーボンニュートラルを考えるとときには、原子力発電は必要



おだに かずえ 尾谷 和枝

**問** エネルギー基本計画の改定が最終段階だが、立地自治体の長

であり、<sup>※1</sup>全原協副会長、<sup>※2</sup>立地協会会長として、今回の内容をどう捉えているか。

**答** (町長) 原子力を引き続き重要なベースロード電源として位置づけ20%〜22%の構成比率が維持され、立地地域の将来像を共に描く共創会議の創設と、国が前面に立った具体的な内容になっている点は評価

できる。しかし、強く要請していた新增設やリプレイスの方針が盛り込まれず、可能な限り依存度を低減するとの文言が残ったことは相矛盾し大変遺憾。国として、しっかりと方向性を示すことが大事であり、カーボンニュートラルを考えたときには原子力は必要という観点も盛り込まれることが重要。

**問** 使用済燃料について「乾式貯蔵」の考えは。

**答** (町長) 県は使用済燃料を、2030年に県外に搬出する計画だが、関西電力管内の全ての使用済燃料は賄えない。県外搬出と併せて、乾式貯蔵は一つの重要な選択肢になると考えている。

**問** 経常収支比率が上昇し、財政の弾力が失われつつあるが、今後の見通しや方向性は。

**答** (町長) 普通交付税は町村合併による激変緩和期間が終了し減少。国の交付金は1、2号機の廃炉決定により減少しており、廃炉交付金も10年間で段階的に縮減し、一層厳しくなる。歳出においては、コロナ感染症の影響で臨時的な財政需要や、計画事業の進展や老朽化するインフラ対策など、この数年は

### 決算審査をうけて

コロナ禍により事業の中止や延期が相次いでいる。今後の事業計画においては一旦原点に戻り、事業の効果や方向性、計画、内容の見直しや、中止リスクの少ない計画に変換すべきでは。

### 今後の事業計画は

特に厳しい。投資的経費は複数年に亘る平準化や優先度の高いものから実施し、固定化した経常経費の圧縮を進める。

**問** コロナ禍により事業の中止や延期が相次いでいる。今後の事業計画においては一旦原点に戻り、事業の効果や方向性、計画、内容の見直しや、中止リスクの少ない計画に変換すべきでは。

**答** (総務課長) 限られた財源を有効に活用するためにも、事業効果や方向性の検証を行い見直すことは重要。今後の政策ヒアリングや予算編成の中で検討を進めていく。

### 交通政策について

**問** 交通施策の充実には、住民の生活の質の向上や積極的な活動

を促し自立に繋がるが、今後の方針は。

**答** (副町長) 住民の日常生活を送ることができ、地域公共交通を目指しさまざまな検討してきた。大飯地域でデマンドバスが本格運行へ移行し、名田庄地域では自家用有償運送が検討されている。今後、福祉施策との連携や免許返納への対応を行い、広域的な視点も加え取り組む。

**問** 免許返納への策は。

**答** (防災安全課長) デマンドバスの割引、タクシーチケット2万円相当、電動アシスト三輪車の購入支援を準備している。

**問** 集団下校中の児童が死傷する交通事故が多発している。町内の通学路の安全確保について町の方針や計画は。

**答** (学校教育課長) 2年に1度通学路推進会議として合同点検している。今回①車の速度が上がりやすい箇所や大型車の進入が多い箇所②過去にヒヤリ・ハット事例があった箇所③保護者、見守り活動、地域住民等から町に改善要望があつた箇所を国から確認要請された。町として、危険箇所を抽出し、今月関係機関と合同点検を実施する。今後、点検結果を反映し、通学路の設定や関係機関との連携による安全対策の検討改善に努める。

※1 全原協…全国原子力発電所所在市町村協議会  
※2 立地協…福井県原子力発電所所在市町協議会

## 第6次エネルギー基本計画への思いは

**町長** 一部において思い描く原子力政策の方向性は異なっている



さるはし 猿橋 たくみ 巧

**問** 第6次エネルギー基本計画において、町長は不満を示しているところと聞き及ぶがその真相は。

**答** (町長) 原子力をベースロード電源として20から22%の構成比率を維持されていることは評価をしているが、一部において思い描く原子力政策の方向性は異なっている。

**問** 1・2号機の廃炉作業が始まっている。地元事業所の参入状況は。

**答** 地元事業所の参入状況は。

**答** (副町長) タービ建屋内機器等解体工事に10社、系統除染工事に1社が参入している。

**問** 国は太陽光住宅に軽減策を実施する方針を示している。当町でも再度、補助制度を設け、普及に努める考えはないか。

**答** (建設課長) 太陽光と再生可能エネルギーの重要性は十分認識しており、今後発表される各種制度の詳細を注視しながら、状況に応じて補助制度の制定など、前向きに検討していきたい。

### コロナ対策の充実を

**問** 学校で集団感染が発生した場合の具体的な対応策は。

**答** (学校教育課長) 学級閉鎖や学年閉鎖など状況に対応できるように学校と協議をしている。基本的にはオンライン授業での対応を考えている。

**問** 抗原検査とPCR検査を希望する全ての町民に広げ、抗原検査キットを学校やこども園、福祉施設などに配布できないか。

**答** (副町長) PCR検査の信頼性は高いが、自主的に行う任意のPCR検査に対応できる医療機関が近隣にはなく、市販のPCR検査キットは検体の採取から判定までにタイムラグが生じる。抗原検査キットは感染力の判断は出せるが精度は低くなる。それぞれの特性を理解した上で、状況に応じて効果的な場面での活用を考えている。また、学校などへの抗原検査キットを希望する自治体に配布することとなっており、当町には40回分が配布される予定である。

### こども家族館の問題

**問** こども家族館は県からの指定管理料がないため、令和2年度では約7千万円のマイナズ収支である。改善に向けて町長の交渉力を発揮するべき。

**答** (町長) 毎年、要請はしているが直接的な経費の支出は建設時の約束から厳しいと考えているため、人材派遣や県内で催される企画展などの開催についての支援要請も合わせて行なっている。今後も引き続き粘り強く要請していく。



こども家族館

### 県営事業への負担軽減を求めべき

**問** 県の工事に對し多くの負担割合が課されているが、負担軽減を求めるといふ。

**答** (建設課長) 全てにおいて自分の負担を負うことではなく、実情に応じて主張すべきは主張するといった姿勢は必要と考えている。県の町村会などの場で機会を捉え、提案していきたい。

### 国民健康保険の改革を

**問** 全国的に国保の資産割と均等割は廃止の方向が強まっている。当町でもその方向に向かうべき。

**答** (税務地籍課長) 資産割の適用については令和5年度で廃止する計画となっている。また、子どもに係る均等割については、令和4年度から未就学児を対象とした均等割額の軽減措置の導入が予定されているため、この制度に基づいた対応をしていく。

# 追跡

## あれから どうなったの？

a follow-up survey

議会だよりでは、定例会での一般質問の要旨を掲載していますが、議員からの提案などが、その後、どのように町政に反映されたかを、追跡調査してみました。

更に  
追い質問！



### 猿の被害防止策と捕獲 に対する支援が必要だ

花火などによる猿の追い払い活動では、許容できるレベルまで被害が防止されていない。

(令和元年12月議会 桑田和弘 議員)



### 猿駆除委託料の拡充が 必要だ

猿による被害が拡大している。被害の抑制のために駆除委託料の拡充を求める。

(令和2年9月議会 藤原義隆 議員)

町長答弁



### 個別農地を囲む侵入防 止柵に対し支援を行う

山際金網柵では猿に対し侵入防止の効果が期待できないため、個別の農地を囲む侵入防止柵設置に対する支援制度を行っている。

農林水産課長答弁



### 駆除委託料単価の 見直しを検討する

捕獲檻の追加購入や新たな捕獲手法の導入を行い、必要に応じて捕獲単価の見直しについても今後検討していく。

どうなった？

### サル害防止用電気柵の資材購入費一部助成 猿の捕獲単価がプラス7,000円と大幅アップ

令和3年度当初予算にて有害獣侵入防止柵設置事業として、資材費の一部助成金額の上限単価を4,400円/mから6,000円/mに拡充。捕獲単価に関しては、一頭当たりの単価が14,000円から21,000円と7,000円の大幅な単価見直しを行った。



サル害防止用電気柵

### おい町における 猿の捕獲頭数

令和元年度	68頭
令和2年度	68頭
令和3年度	19頭 (8月末時点)

特集

審議内容

活動報告

一般質問

追跡



# かがや 輝く

リターンズ

玉置眞知子さん  
城口幸子さん  
藤原麻衣子さん  
藤井好美さん



意見交換終了後、議員の仕事場である、役場3階議事堂を見学していただきました。その時の様子や座談会の感想をお聞きましたので、ご紹介いたします。



今日は良い経験ができました。素晴らし

いおい町の自然をたくさんの人に知ってもらいたいです。

貴重な体験ができました。皆さんのフ

ォーで楽しく参加でき感謝します。

町民の意見を議員の方に直接伝える機

会はなかなかないと思うので、これからも座談会を続けてほしいと思います。

とても有意義な時を過ごせました。皆さんの話を聞いて楽し

かったです、いろいろ気付きもありました。

## 広報委員

懇談の中で、ピシッと背筋が伸びる場面が何回もありました。

いただいたご指摘を今後の議会活動や広報活動に活かせるように、広報委員一同頑張っています。

## 編集後記

今夏の東京オリンピックで印象に残った競技は？と聞くと「スケートボード」という答えが多いのではないだろうか。速さや高さ、危険さや華麗さなどの「過激な (extreme)」要素を持つ離れ業を売りとする「エクスティームスポーツ」のひとつで、見ているだけでドキドキハラハラ、思わず画面に見入ってしまいました。そんなスケートボードが楽しめるパークの建設工事が、うみんぴあ大飯エリアで進んでいます。こども家族館の併設施設で初級者向けの設備とのことです。このパークから将来のオリンピック選手が生まれるかもしれませんね。とても楽しみです。完成後に、議会だよりの取材で、ちょっと体験してみたいは：無謀でしょうか(笑)。(原田記)

今回の「輝く人リターンズ」は、4名の女性にお集まりいただきました。皆さんは、生まれも育ちも地元っ子、Uターン、結婚後Uターン移住、退職後Uターン移住と、町との関わりはそれぞれ違いますが、町への思いは同じ！熱いです！



議員控室



議員全員協議会室

## 役場3階議事堂のご案内



議員図書館



本会議場

おい町議会では、本会議をはじめ議員全員協議会や各委員会も公開しています。次回の定例会は12月です。傍聴については議会事務局 (77-4060) までお問い合わせください。

## 12月定例会の予定

会期：11月30日から12月20日まで (21日間)  
本会議：30日 (議案提案理由説明)、14日 (一般質問)、20日 (採決)  
委員会：総務・産業建設常任委員会 (1日)、予算決算常任委員会 (30日)  
原子力発電対策・地域振興対策特別委員会 (2日)

